

会員各位

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一
(公印省略)

LD 及び ALP 測定 of IFCC 法、アルブミン測定 of 改良 BCP 法の推奨について

日頃より兵庫県臨床検査技師会の活動にご理解いただき大変感謝いたしております。

厚生労働省より変更の通知が出されご存知かと思いますが国際標準や臨床的意義の向上のため日本臨床化学会が LD および ALP の IFCC 法への切り替えを 2021 年 3 月までを目指しています(第 364 号 HYOGO ニュース 2020 年 5 月)。特に ALP は測定値が約 1/3 になるため診療現場の混乱を少なくする目的で短期間の変更が推奨されています。なお、この内容は日本医師会から各都道府県担当理事にも通達されています。

また、アルブミン測定は BCG 法ではグロブリンの中でも急性相反応蛋白との反応性が高いなど個々の患者血清により異なるため日本臨床検査医学会より改良 BCP 法で測定することが提言されており、2022 年 4 月からは BCG 法では診療報酬の算定ができなくなります。なお、2020 年度兵臨技精度管理調査で 108 施設中 BCG 法は 6 施設のみです。

上記のことから、兵庫県臨床検査技師会は LD 及び ALP については IFCC 法をアルブミンの測定は改良 BCP 法を強く推奨することを理事会決定いたしました。

これに伴い、来年度の精度管理調査では LD と ALP は IFCC 法で、アルブミンは改良 BCP 法で評価することを検討しています。

これらの項目の測定法の変更が完了していない施設は速やかな変更をご検討下さい。また、ALP は基準値が変更になることより、これを機会に JCCLS 共用基準範囲への変更もご検討下さい。

2020年度兵臨技精度管理調査 ALP(IFCC法)施設

国立大学法人 神戸大学医学部附属病院
独立行政法人 神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央市民病院
神戸アドベンチスト病院
公益財団法人 甲南会甲南医療センター
国立病院機構神戸医療センター
兵庫医科大学病院
市立芦屋病院
医療法人社団 朋優会三木山陽病院
医療法人 神甲会隈病院
独立行政法人 神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央市民病院 南館
偕生病院
医療法人社団 みどりの会酒井病院
社会医療法人 愛仁会尼崎だいもつ病院
地方独立行政法人 加古川市民病院機構加古川中央市民病院
神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター
学校法人 兵庫医科大学健康医学クリニック
